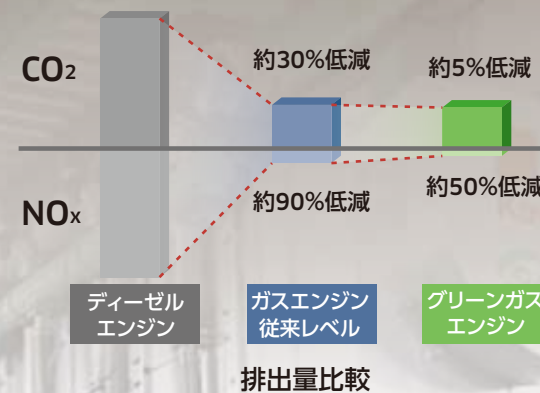


グリーンガスエンジン

クラス世界最高水準の発電効率

燃焼最適化に加えて可変ノズル型過給機、
 新型潤滑油の採用によりクラス世界最高
 水準の発電効率 49.5% を達成しています。



2026

Kawasaki
 Ecological Frontiers
S class

2014年：初回登録

川崎重工業株式会社

製品紹介

クリーンな天然ガス燃料を使用し燃焼室形状の最適化、希薄燃焼化、制御システム最適化等の工夫によりクラス世界最高水準の発電効率、低NO_x排出量を達成したガスエンジン

特長

- クラス世界最高水準(2014年4月1日現在)の発電効率49.5%※を有する
 - 排出ガス中のNO_x(窒素酸化物)値は200ppm以下と低く、環境性能においてもトップクラスである
 - 運転範囲は30-100%と広範囲で、部分負荷においても高い発電効率を維持できる
- ※低粘度潤滑油使用時

